

## 緊急通報システムの利用に関する届出書

令和 年 月 日

(宛先) 岡崎市長

(届出項目にチェックの上、必要事項を記入)

- ①利用申請者の居住地が住民登録地と異なる
- ②利用申請者に緊急な救護を必要とする状態に陥る可能性が高い疾患等がある ※
- ③同居の親族が住民登録上いるが、現に同居していない
- ④同居の親族等がいるが、緊急時に救援要請が困難な疾患等がある ※
- ※ ②・④は地域包括支援センター担当者の確認・署名が必要です。

届出対象者	【氏名 (続柄: )】
-------	-------------

## ①・③の場合

住民登録地	
現在の居住地	
居住開始時期	昭和・平成・令和 年 月
住民登録を変更できない理由	

## ②の場合 ※ 以下のA、Bいずれかにご記入ください。

A 緊急な救護を必要とする理由	(疾患名 / 障がい名 )により、意識消失の可能性がある( )の症状が出る(または括弧内の状態に陥る)ことで緊急な救援を必要とする。
B 救援要請が困難な理由	(疾患名 / 障がい名 )により、緊急時に電話機を利用した自力での救援要請が困難になると予測される( )状態にある(または括弧内の状態に陥る可能性がある)。

## ④の場合

救援要請が困難な理由	(疾患名 / 障がい名 / その他 )により、慢性的に緊急時に電話機を利用した救援要請が困難になると予測される( )の症状がある(または括弧内の状態にある。)
------------	---

## ②・④の場合

地域包括支援センター担当者署名	( )地域包括支援センター 担当( )
-----------------	---------------------

緊急通報システムの利用申請にあたり、上記のとおり利用に関する届出をします。

利用申請者 氏名 印

(代筆者) 氏名

(代筆理由: )

※代筆の場合は、申請者名の記入と申請者印が必要です。